

資料提供		
平成27年7月30日		
担当課 (担当者)	(公財) 鳥取県教育文化財団 (大野、牧本)	文化財課 (野口)
電 話	0857-51-7553/080-8243-4272	7932

鳥取市大梅遺跡^{だいかく}の現地説明会を開催します！

(公財) 鳥取県教育文化財団では、国土交通省が行っている一般国道9号(鳥取西道路)の改築事業に伴い、今年4月から大梅遺跡の発掘調査を行っています。

この度の調査で、古代の建物群の傍を流れる流路で、様々な祭祀具を用いた祭祀が連綿と行われていたことがわかりました。

ついては、この調査成果を下記のとおり一般公開するため、現地説明会を開催するとともに、現地説明会に先立ち報道関係者向けの現地公開を行います。御取材等よろしくお願いたします。

記

1 現地公開(報道関係者向け)

- (1) 日 時 平成27年8月6日(木) 午後1時30分から2時30分まで
- (2) 場 所 大梅遺跡発掘調査現場(鳥取市大梅地内、裏面地図を参照)
- (3) 内 容 大梅遺跡現場で発掘調査の状況をご覧いただき、調査成果と主な出土遺物についてご説明します。

2 現地説明会(一般向け)

- (1) 日 時 平成27年8月8日(土) 午前10時から11時30分まで
※小雨決行としますが、気象状況(各種気象警報発令時など)により開催困難となった場合は中止します。開催中止となった場合は、当日の午前8時に鳥取県教育文化財団調査室ホームページでお知らせします。
<http://kyo-bun.sakura.ne.jp/chosasisu%20new.htm>
- (2) 場 所 大梅遺跡発掘調査現場(鳥取市大梅地内、裏面地図を参照)
- (3) 駐 車 場 約70台 ※駐車台数が限られていますので、なるべくお乗り合わせのうえお越しください。
- (4) 問い合わせ先 (公財) 鳥取県教育文化財団調査室(電話0857-51-7553)

3 調査概要

- (1) 調査期間 平成27年4月1日~12月31日(予定)
- (2) 調査面積 10,466㎡ [1-2~4区:9,680㎡、4~6区(調査終了):786㎡]
- (3) 調査成果 **【古代流路から多量の古代祭祀関連遺物出土】**

奈良時代から平安時代にかけての掘立柱建物跡が、建て替えの可能性があるものを含めて8棟以上検出されました。これらは古代の役所または有力者の居宅に関連するものと考えられます。

この掘立柱建物群のすぐ西側を流れる流路から、斎串(いぐし)や人形(ひとがた)、土馬(どば)、絵馬(えま)など祭祀関連遺物とともに牛馬の骨が出土しており、奈良時代から平安時代前期(8~10世紀頃)にかけて、これらを用いた

祭祀行為が行われていたことがわかりました。絵馬は、平安時代のもので、縦5.2 cm、横25.0 cm、厚さ0.6 cmの長方形の板に流麗な筆致で馬が描かれたものであり、鳥取県最古の事例となります。古代因幡でも絵馬を用いた祭祀が行われていたことがわかる貴重な発見といえます。



馬の頭骸骨及び人形出土状況（古代流路内）



絵馬（写真：奈良文化財研究所撮影）

4 現地説明会会場位置図



< 自家用車を御利用の方 >

鳥取西道路「鳥取西IC」交差点より西へ約1分

< 公共交通機関を御利用の方 >

日ノ丸バス松上線「大満口」停留所下車、西へ徒歩約10分

5 問い合わせ先

資料提供の内容等については、下記にお問い合わせください。

(公財) 鳥取県教育文化財団 調査室 (担当：大野、牧本)

電話：0857-51-7553

携帯：080-8243-4272